



『日本教育新聞社』の編集者によるオリジナルの書き下ろしコラムです。

【8月下旬に全国学力学習状況調査結果公表 PISA型読解力の行方 指導方法そのものの検証を】

教室の子どもたちは「活用」する力や、「言語活動」の充実による目に見えたレベルアップは感じられない。日本教育新聞社が全国の学習塾など民間教育事業者などを対象にこの夏実施した全国調査の結果、こんな状況が浮かび上がった。日本教育新聞8月19日付で掲載。ぜひ一読願いたい。また、グローバル人材の育成には肯定的な半面、否定的な要因にはまず国語力を付けることが先だという切実な思いも感じられる結果になった。

2003年に日本を襲った「PISAショック」。2000年を本調査に3年サイクルで始まったOECD生徒の学習到達度調査である。2000年調査ではリテラシーの一つ読解力は参加国・地域中8位。トップとなったフィンランドとは得点の上で有意差があったものの、8位とはいえ「2位グループ」を形成した国の一つに含まれ、これらの国の中では有意差はなかった。しかし、2003年調査になると、読解力で14位、2000年調査でトップだった数学的リテラシーは6位に下がった。

こうした学力の凋落傾向を受け、PISA型読解力の育成を目指し、言語活動の充実を含む学習指導要領の改訂があり、授業改善が叫ばれ、全国学力学習状況調査の実施、読書活動の充実が求められるなど、歯止め策がスタートしているのは、周知の通りである。

特に、2007(平成19)年度に始まった全国学力学習状況調査の、いわゆる「B問題」は「活用」問題として、情報の取り出しや解釈、熟考・評価などのリテラシーを測るPISA型読解力に対応したものだ。

改訂された学習指導要領では、知識基盤社会に対応するために、自ら考えを深め、他者とコミュニケーションを取るためには言語運用能力が必要と位置



2013年10月 予定表

1	火		17	木	
2	水	岡山龍谷高入試説明会(塾対象)	18	金	
3	木	中間試験対策	19	土	
4	金		20	日	
5	土	中間試験対策	21	月	
6	日		22	火	
7	月	中間試験対策	23	水	
8	火		24	木	
9	水		25	金	
10	木		26	土	
11	金		27	日	
12	土		28	月	
13	日		29	火	中2月例テスト
14	月	体育の日	30	水	中3月例テスト
15	火		31	木	
16	水				

付け、国語力の向上を全ての教科の基本とした。記録、要約、説明、論述などができる能力を、さまざまな場面で育成していくことが目指されている。

政権交代後、今年4月に実施された全国学力学習状況調査では、4年ぶりに全校対象に、小6、中3がテストに臨んでいる。

■■自分の考え、根拠を書く力は育ったか

平成25年度に実施した学力調査の内容は、これまで通り、小6対象のものが、4月という実施時期から、第5学年の修了段階で習得すべき指導内容が出題範囲である。

このうち「活用」の問題は、例えば、国語の場合、小学校学習指導要領解説国語編第2章第1節に示す言語活動例などを遂行する中で活用できるかどうかをみとめている。

同様に、算数の「活用」では▽物事を数・量・図形などに着目し観察し的確に捉えること▽与えられた情報を分類整理したり必要なものを適切に選択したりすること▽筋道を立てて考えたり振り返って考えたりすること▽事象を数学的に解釈したり自分の考えを数学的に表現したりすること—などを測る。

具体的には、こんな問題が出題されている。

小6国語の「活用」問題。「打ち上げ花火の伝統」を題材に、グループで調べ、調べたものを基に編集会議をし、目的や意図に応じてリーフレットを編集するという出題内容。リーフレットを作成するために、みんなで調べた内容を▽打ち上げ花火の歴史▽その種類▽花火師の声▽まとめ▽あとがき—の構成で「下書き」した。この資料を基にして「編集会議」での話し合いから出た「意見」を生かし、「ずかんの一部」を使って、「書き直した部分」はどういう内容にするのがふさわしいか、書き直すことが課された。

また、設問の一つでは、「まとめ」の部分に、盛り込む要素を示し、自分の考えたことを具体的に、80字以上100字以内になど、いくつかの条件を設けて書くことを求める。「調べて分かった事実に対する自分の考えを、理由や根拠を明確にして書くこと」という課題が、平成21年度と同調査国語B問題で出題された際に、正答率が17・8%と低率であったことから、その改善状況が試されているものだ。

中3数学の「活用」問題。水温の変化と気温の変化を取り上げ、日常の事象の数学化と他事象との関係を問うものだ。水を熱した時間から水温をグラフ化したものを示し、「熱し始めてから10分間で何℃上がりましたか」などと聞き、与えられた表から必要な情報を適切に選択し、処理することができるかどうかを試した。



9月に図書券をゲットした人

佐々木 博章 西川 瑞穂

おめでとうございます。これからも頑張ってください！